

空き家所有者特定手法マニュアル (案)

神奈川県居住支援協議会
空き家問題対策分科会
(平成29年3月版)

目次

はじめに

空き家所有者特定手法フローチャート	1
1 土地建物の情報から調査	3
(1) 建物登記の有無を確認	3
(2) 土地の登記を確認	3
(3) 課税情報等による調査	3
2 所有者存在を把握	10
(1) 近隣へのヒアリング	10
3 所有者の実態を調査	14
(1) 所有者の生存を確認	14
(2) 所有者、相続人の居住実態を確認	16
4 所有者相続属人が特定できない場合	17
(1) 不在者財産管理人制度	17
(2) 失踪宣告制度	19
(3) 相続財産管理人制度	21
5 所有者特定で困らないために	23
(1) 所有者の死亡時（土地の相続時）に、相続登記の必要性を周知する	23
(2) 土地所有者が常に「相続登記」を意識してもらうための取組	23
空き家予防の考え方（神奈川県司法書士会 空き家問題対策委員会）	24
参考文献・資料一覧	